

関平だより

平成 24 年 4 月号

発行 霧島市営 関平鉱泉販売所

0120-235-524

定休日は第1及び第3火曜日

4月の定休日は**3日(火)**と**17日(火)**です。

霧島の歳時記

霧島に春を告げる花と言われるマンサクの花が、えびの岳で咲き始めました。マンサクの群生地は大浪池の火口壁周辺が良く知られていますが、新燃岳の噴火で入山規制が続いている関係で、代わりにえびの岳のマンサクを見に来る人が増えています。花の宝庫霧島は、マンサクの花が4月上旬まで咲いた後、キリシマミズキ、ノカイドウ、ミツバツツジ、ミヤマキリシマと開花のラリーが続きます。現在、えびの高原の池めぐりコース、甑岳は新燃岳噴火の影響も無く、入山出来ます。野鳥や、植物、アカマツ林、自然いっぱいコースは整備され、また道幅も広く、白紫池、六観音御池、不動池を周るととても歩きやすいコースです。春の霧島をハイキングしてみたいはいかがでしょう。



▲ キリシマミズキ

「キリシマミズキ」(左の写真)は九州では霧島にだけ見られ、全国的にも生育地の少ない名花木です。えびの高原キャンプ場付近及び県道1号線道路沿いとその周辺に多く見られます。左写真のように黄色の花が房状にまとまって付き、柔らかな芳香があります。開花時期は4月中旬から下旬

世界中でえびの高原にだけ自生する白く愛らしい「ノカイドウ(野海棠)」(国の天然記念物：大正12年)(右の写真)は、えびの高原キャンプ場近くの小川沿いに300株ほど自生しています。蕾から花までの間にピンクから白への微妙な色合いの変化があります。開花時期は5月中旬



▲ ノカイドウ

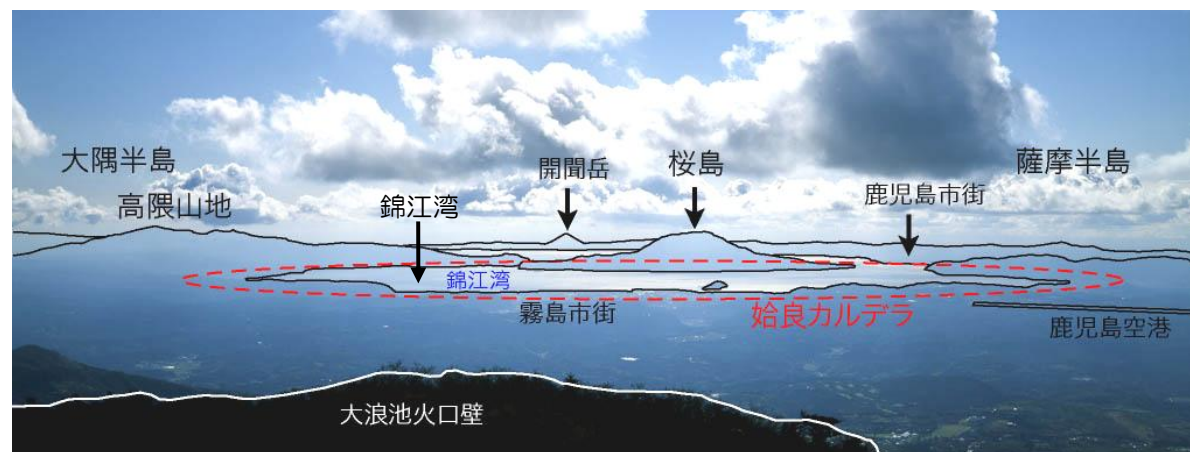
霧島連山登山(入山)規制情報

2012年3月27日時点で、新燃岳の噴火警戒レベルは3 火口3Km 規制中、登山(入山)規制対象は、韓国岳、大浪池、獅子戸岳、新燃岳、中岳、大幡山、大幡池、高千穂峰です。

ニュース 1

『「霧島錦江湾国立公園」として生まれ変わりました!!』

日本で最初に指定された霧島国立公園が3月16日、火山地形を中心とした「霧島錦江湾国立公園」と世界遺産に指定されている「屋久島国立公園」に分割されました。火山活動が作り出した風景が特徴の「霧島錦江湾国立公園」には、カルデラ地形の錦江湾奥が新たに公園区域に加えられました。新たに地域に加わった錦江湾奥は、約3万年前の大噴火で生じた始良カルデラに海水が流入してできた直径約20キロの海域カルデラが、浸食や風化の影響をさほど受けずに残っている世界的にも希少な地形だそうです。



▲ 霧島火山群の大浪池火口壁から眺めた始良カルデラの全景

ニュース 2

『発見から180年「関平温泉湯の神祭り」が行われます!!』

関平温泉湯の神祭りが4月17日(火)、関平温泉源泉で行われます。関平温泉は、1832年原田丑太郎(はらだうしたろう)という田舎武士が発見したと言われており発見以来絶えることなく湧き続けています。当日は、関平鉱泉の関係者が参加して原田丑太郎への感謝と関平温泉の永続と安全を祈念して行われます。



▲ 長年飲み継がれてきた180年の歴史を誇る関平温泉。湯の神まつり風景(2011)

ニ ュ ー ス 3

『霧島市 和気公園で「第9回 藤まつり」が開催されます！！』

霧島市の和気公園では4月中旬頃「藤まつり」が開催され毎年大勢の見物客が訪れます。例年の見ごろは4月中旬から5月はじめです。（開花状況により変わります。昨年は4/16～5/8まで）4月21日（土）に予定されている開花セシモニーでは、10時より霧島九面太鼓の演奏や郷土芸能が開祭されます。また、特別企画として、鹿児島県出身のシンガー・ソングライターで初代「おじゃんせ霧島大使」の辛島美登里（からしまみどり）さんによるミニライブコンサートも午後4時から予定されています。

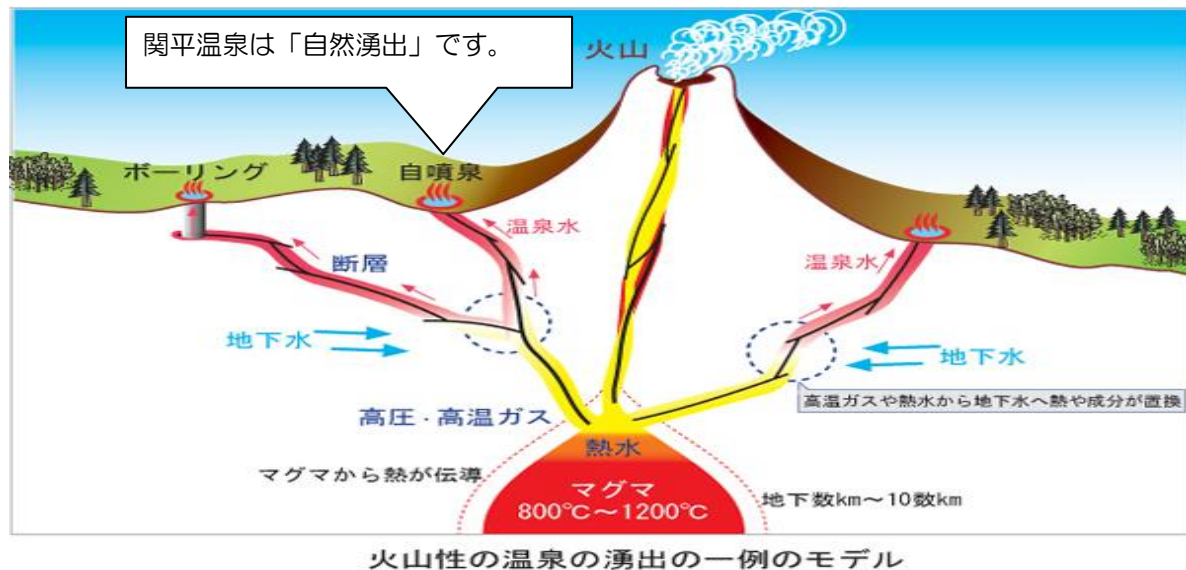


▲霧島九面太鼓は、4/21（土）、4/22（日）、4/28（土）、4/29（日）も演奏予定 10：00と14：00

温かい温泉の湧き出すしくみ

『関平温泉は火山性の温泉で自然湧出＝本物の温泉！！』

火山地帯では地下数km～10数km付近はマグマだまりができて1000℃以上の高温になっています。雨や雪の一部は地中にしみ込んで地下水となりこの地下水が、マグマ溜まりの熱で温められ、また、湧き出てくる途中で岩石の成分を取り込んでいきます。このようにして断層等から地表に湧き出してきたものが火山性温泉です。



特産品販売所

『地元で採れた新鮮野菜や春の山菜が並びます！！』

関平鉱泉所の敷地には、牧園町特産品協会の「特産品販売所」と福祉特産品販売所の「ふれあいふくし市」の2つの売り場があります。霧島の美味しい水と気候風土にはぐくまれた美味しい農産物と、その加工品を販売しています。



▲ 牧園町特産品販売所
TEL：0995-78-2741



地元の農家から直送の新鮮な玉ねぎやタケノコ、キャベツが並んでいます。なんととっても新鮮でみずみずしいです。



ハーブやスーパーバイオレット、ラミウム、サルビアなどの花の苗も販売されています。



▲ ふれあいふくし市
TEL：0995-78-3498



4月になると、タラの芽、ワラビなどの山菜や玉ねぎ、キャベツ、大根などが並びます。

編集者のひとりごと

関平温泉は、天保3年原田丑太郎により発見されて今年180年を迎えます。発見される以前から湧出している関平温泉は、現在も絶えることなく46℃の温泉が日量50トン“自然湧出”しています。その昔、温泉は自然湧出が当たり前でした。しかし現在は掘削技術の進歩により深さ2000mから温泉を揚湯することも可能になり汲み上げの温泉が増えております。しかし自然湧出した温泉と掘削し動力揚湯した温泉とは歴然の差があるそうです。私たちは、関平温泉を「自然湧出の熟成された本物の温泉」と自負しております。